

戦国の世から代々名主家に伝わった文書群

すずきさぶろうけぞう こもんじょ  
鈴木三郎家蔵古文書



鈴木家は、戦国時代から請西村の名主を代々勤めていました。当家には、安土桃山時代にあたる天正20年（1592）の検地帳（県指定文化財）から明治時代に至る多量の古文書が保存されていました。その多くは、江戸時代の農民生活を知るうえで大変貴重な史料です。

\*\*\*\*\*

市指定文化財：有形文化財（古文書）  
指定年月日：昭和40年6月17日  
所在地：木更津市文京 2-6-51（木更津市立図書館）  
所有者：木更津市  
員数：一括  
公開・非公開の別：非公開

\*\*\*\*\*